

齊藤ゆりの政策 2023

暮らしに寄り添う政治を

すべての人が共にいきいき暮らせるみんなのまち中野の実現をめざします。

齊藤ゆりは長年地域で育成・教育・まちづくりの活動に携わってきました。皆さんに寄り添い、すべての人が共にいきいき暮らせるまち中野の実現をめざして、これからも取組みを進めます。

このまちが、子ども、若者、働く世代、高齢者、みんなの良き故郷であるために。

～政策の柱～

教育は力

○生きる力を育む教育を 公教育の充実

これからの社会を生き抜く力を育むためには、一人ひとりの子どもたちが自分らしく学べることが大切です。今、特別な配慮が必要だったり学校に登校しにくい子どもたちが増えています。その子たちの学びの保障の対策も必要です。誰一人取り残さない中野の教育を目指します。

- ・少人数指導・放課後学習拡充
- ・ICT 環境・教材整備
- ・幼児教育・英語教育・公共教育・命の教育(包括的性教育)の推進
- ・不登校支援・特別支援の拡充
- ・教職員の増員・働き方改革・採用活動・学校経営支援の推進
- ・学校施設整備推進
- ・学校再編の検証

○地域とともにある学校づくり

学校運営協議会制度(コミュニティ・スクール)と地域学校協働本部の一体的な整備に取り組めます。今、学校内の取り組みだけでは解決しないことが多くなっています。地域で支える学校づくりが求められています。

- ・教育効果を高める保幼小中連携
- ・学校支援ボランティア制度整備
- ・次世代育成委員配置検討

○生涯にわたる学びのための社会教育体制の整備

人生 100 年時代を見据え、学びたい人がいつでも学ぶことができ、かつその学びを活かしていける環境を整えます。

- ・図書館の整備
- ・地域での学びの機会をサポートする体制整備
- ・社会教育と学校教育との連携

子育て子育て環境の充実したまち

子どもは社会の宝。子育て世帯を孤立させない、すべての子どもがたくさんの人に育まれていく、社会全体で子育てしていく地域づくりに取り組みます。

○子どもを持ちたいと思う親たちが、安心して子どもを産み育てられるまち

- ・妊娠から子育てにかかる切れ目のない支援体制の充実
- ・公園・遊び場の整備(中野駅周辺の子ども遊び場施設誘致)
- ・児童館・子育て施設の機能拡充(学童保育の整備、日曜日開館の実現、地域団体の活動拠点機能、保育の質ガイドライン改定と保育士待遇改善推進)

○配慮が必要な子ども・子育て家庭への支援

- ・虐待や犯罪から子どもを守る取組みと要保護児童・生徒支援強化
- ・子どもの貧困対策
- ・医療的ケア児への支援
- ・生きづらさを抱えた中高生世代とその家族への支援

全ての人と共にいきいき暮らせるまち

誰かにどこかのタイミングで手を差し伸べてもらってれば、そこまで生きづらさを抱えずに済んだのではないか？そんな人を見てきました。

また高齢化率が上がり、支えられる方が増える一方で、支え手は相対的に減少していくことになります。公的支援の仕組みの強化と同時に、地域の見守り支え合いの体制づくりが必要です。

○みんなに仕事・安心な住まい・活躍できる場があるまち

- ・ひきこもり支援・就労支援・居住支援事業拡充
- ・まちに集いの場所を設置する
- ・シニアの生きがい応援

○地域コミュニティを支える仕組みをつくる

- ・町会・自治会、地域団体、若者活動支援の拡充(中間支援体制整備の充実と助成金制度検討)
- ・犯罪被害者支援・再犯防止推進

みんなで作る中野のまち

まちづくりは区民の暮らしに大きく影響するもので、議論の積み重ねが必要です。住民参加のまちづくりを進めます。

○景観を大事にしたまちづくり

- ・景観条例の制定

○西武新宿線沿線まちづくりの推進

- ・関係機関と連携し野方以西のまちづくりを推進

○その他

- ・中野駅周辺まちづくりの推進 区民の財産を最大限活用した新北口拠点施設(新サンプラザ)整備を
- ・公共交通空白地域対策(北部地域の南北移動の改善)
- ・防災まちづくり
- ・新型コロナウイルス感染症ほか感染症対策
- ・持続可能な脱炭素化社会構築